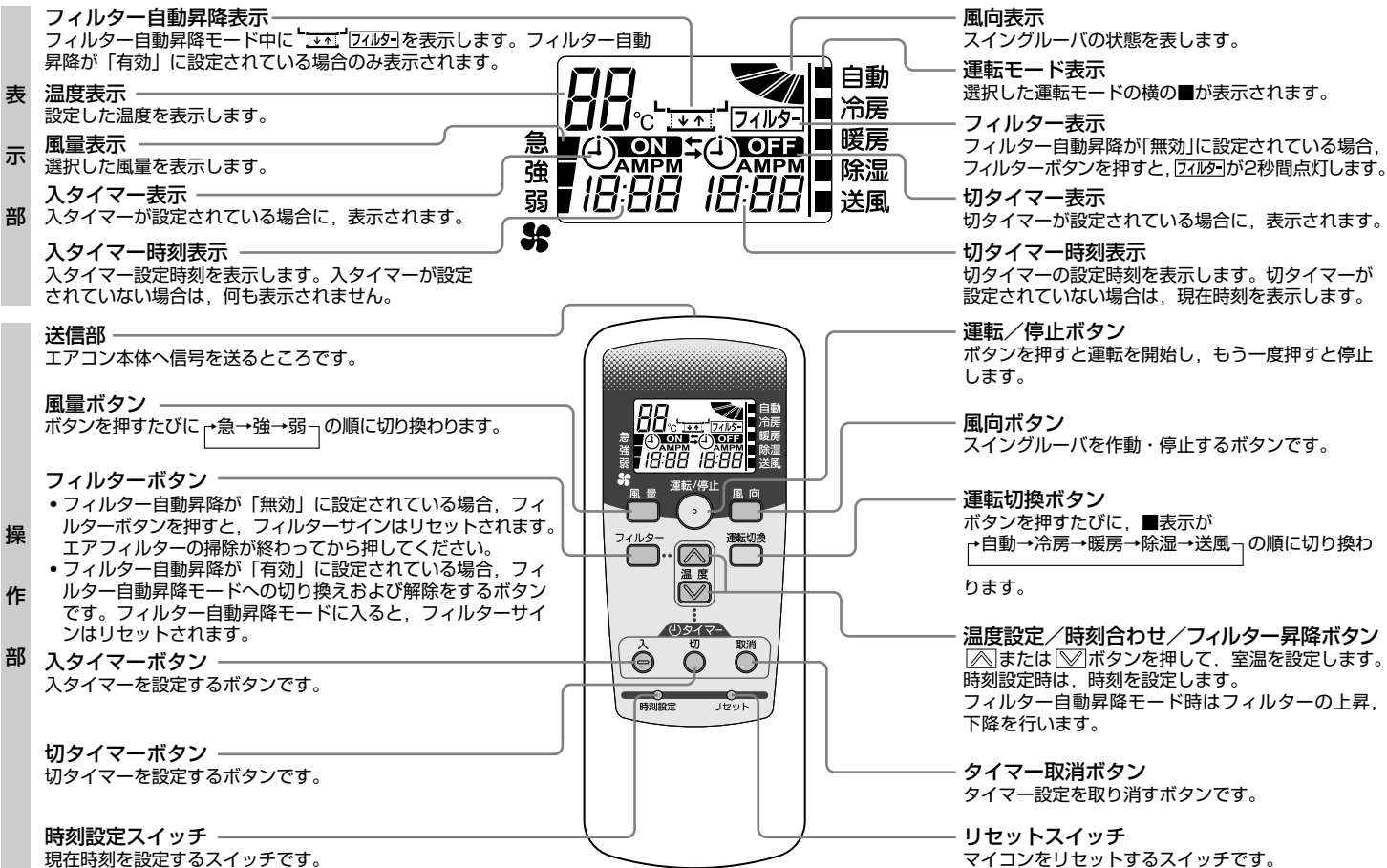


ワイヤレスリモコン取扱説明書

ワイヤレスリモコン ・液晶表示部は説明のため全表示内容を記載してあります。



ワイヤレスリモコンの取り扱い方

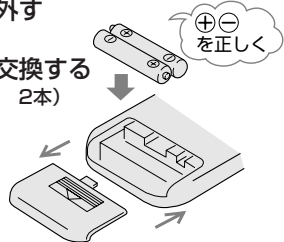
お願い リモコンの表示に異常がある場合は、リセットスイッチを押してください。

電池の交換

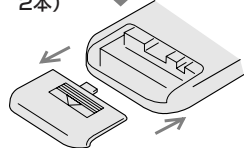
次のようなときは電池切れです。新しい電池と交換してください。

- ・送信してもエアコン本体が受信表示をしないとき。
- ・表示部がうすくなったり、表示が出ないとき。

1 裏ブタを外す



2 乾電池を交換する (単四・UM-4 2本)

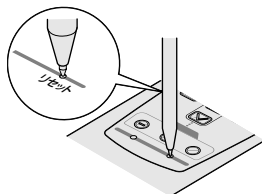


3 裏ブタを取り付ける

4 現在時刻を合わせる

■表示に異常があった場合は

リセットスイッチをボールペンなどで押してください。



■混信防止設定方法

「風向」ボタンを押しながら「リセット」スイッチを押すか、「風向」ボタンを押しながら電池を投入すると設定が切り換わります。

■フィルター自動昇降モードの設定方法

「フィルター」ボタンを押しながら「リセット」スイッチを押すか、「フィルター」ボタンを押しながら電池を投入すると設定が切り換わります。(フィルター自動昇降モードを解除する場合は、リセットスイッチを押してください)

お願い

- ・古い電池と新しい電池を混ぜて使わないでください。
- ・長期間ご使用にならないときは電池を取り出しておいてください。
- ・電池の寿命は約6ヵ月～1年です。(ご使用状況により異なります)
- ・電池には「使用推奨期限」が明示されておりますがエアコンの製造年月により使用期間が短くなる場合があります。
- ・なお、この期限が過ぎた電池でも使用できることがあります。

操作のしかた

ワイヤレスリモコンの各ボタンをエアコン本体の受信部に向けて押しと信号が送信され、正常に受信するとエアコン本体の運転表示灯が点滅表示します。

- ・フィルター自動昇降モードのときはボタンで信号が送信されます。

お願い

リモコンのボタン操作は、ゆっくりと確実に行ってください。

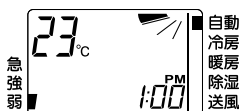
リモコンホルダのご利用について

リモコンホルダを利用すると壁や柱にリモコンを取り付けることができます。装着および取り出しはリモコンホルダの上部よりスライドさせて行ってください。

お願い

- 次のような場所へリモコンを置かないでください。
 - ・直射日光や強い照明があたる場所。
 - ・電気カーペットやストーブの近くなど温度の高くなる場所。
- エアコン本体のリモコン信号受信部に直射日光や強い照明の光があたっている場合は受信しないことがあります。この場合は日光を遮ったり照明を暗くしてください。
- リモコンとエアコン本体との間を遮らないでください。
- エアコンのワイヤレスリモコンを他のワイヤレスリモコン使用の機器(テレビ・ビデオ等)に向かって操作しないでください。
- リモコンは正しい取り扱ってください。
- 長期間使わないときは電池を抜き出しておいてください。

電池を入れまると、各運転モードは右図のようにセットされます。2ページをご覧になって現在時刻をセットしてください。(なお図は運転中を示しており、停止中は現在時刻のみ表示されます)

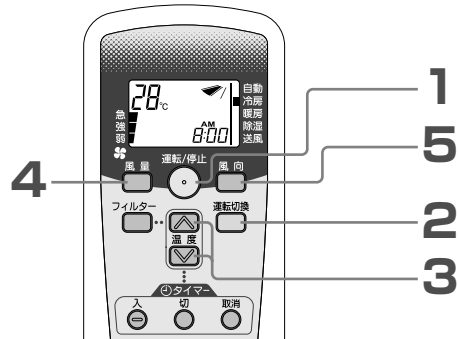


PJA012A742

運転のしかた

お願い

- シーズンの初めや長時間停止後に運転するときは、エアコンを保護するため運転開始の12時間前に電源スイッチを入(ON)にしてください。(クランクケースに通電され、圧縮機を温めます) また、シーズン中は電源スイッチを切らないでください。(圧縮機の停止中にクランクケースヒータに通電し、圧縮機を温めて、液冷媒寝込みによる圧縮機の故障を防止します)
- 【使用していない室内ユニットの電源スイッチも切らずに「ON」のままにしておいてください。
同一系統内の一部の室内ユニット電源をOFFにすると、その室内ユニットから水漏れ(ドレン水のオーバーフロー)が発生します。】
- リモコンのボタン操作は、ゆっくりと確実に行ってください。
- 節電のため、シーズンオフには電源スイッチを切ってください。(電源スイッチを入れたままですと、クランクケースヒータに通電されたままとなり、運転しなくても電力を消費することになります)



運転

1 運転/停止ボタンを押す

エアコン本体の運転表示灯(緑色)が点灯し、運転が始まります。リモコン液晶部に設定状態が表示されます。

2 運転切換ボタンを押す

■表示の横の運転モードが現在選択されている運転モードです。
→自動→冷房→暖房→除湿→送風→の順に切り換わります。

3 温度設定ボタンを押す

▽または△ボタンを押して室温をセットします。

4 風量ボタンを押す

→急→強→弱→の順に切り換わります。

5 風向ボタンを押す

効果的な停止位置
自動運転のとき……………中間
冷房・除湿運転のとき……………水平
暖房運転のとき……………下向

- 室温セットのめやす
- 冷房……………26~28℃
 - 除湿……………21~24℃
 - 暖房……………22~24℃
 - 送風……………室温セットは不要です

- 運転モードは、停止中でも設定変更できます。
- 毎日同じ条件(運転モード、設定温度、風量、風向)で運転・停止を繰り返す場合は1の運転・停止操作だけでOK! リモコンには前に設定した条件が表示されます。

停止

運転/停止ボタンを押す

お願い

- 冷房(除湿)、暖房運転を選択したとき、他の室内ユニットが異なった運転モードで運転している場合は、送風運転になります。運転モードを同一にしてください。(冷暖フリーマルチは冷房・暖房の異なる運転モードで運転が可能です)
- ひんぱんな「運転」「停止」をしないでください。
- リモコンボタンを押すときは先のとがったものなどを使用しないでください。

お知らせ

- 温度設定ボタンを押して設定温度を上げ・下げしていくと運転が止まることがあります。これは温度調節器が働いたためであり、故障ではありません。
- 冷房時(暖房時)、室温が設定温度以下(以上)でも快適な室温を保つため冷房(暖房)運転に入ることがありますが故障ではありません。
- 除湿運転のときの風量は、室温に応じて自動的に強、弱、停止を繰り返します。風量ボタンによる風量の調節はできません。
- 冷暖フリーマルチは運転中に運転モード(「冷房」→「暖房」または「暖房」→「冷房」)を切り換えますと、3分間風量が弱となります。
- 自動運転の場合は、設定温度と室温との差に応じて「冷房」↔「暖房」を自動的に切り換え、室温を一定に保ちます。(冷暖フリーマルチの場合)

現在時刻の合わせ方

タイマーは、現在時刻を基準にセットされます。時刻を正しく合わせてください。

【例】午前8時の合わせ方

1 時刻設定スイッチを押す

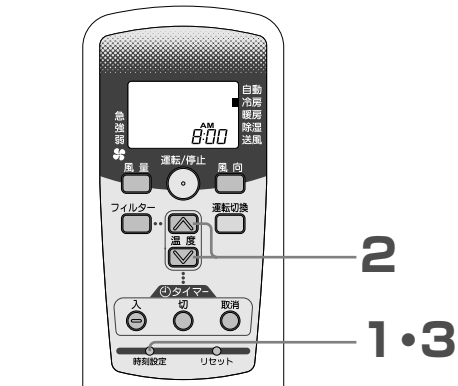
ボールペンの先などで押ししてください。時刻表示が点滅し、現在時刻が設定できます。

2 △または▽ボタンを押してAM8:00に合わせる

午前:AM 午後:PM
• 点滅中に△または▽ボタンを押し続けると早送り、または早戻しになります。

3 時刻設定スイッチを押す

時刻表示の点滅が点灯に変わり、セットが完了します。(60秒以内に必ず押してください)

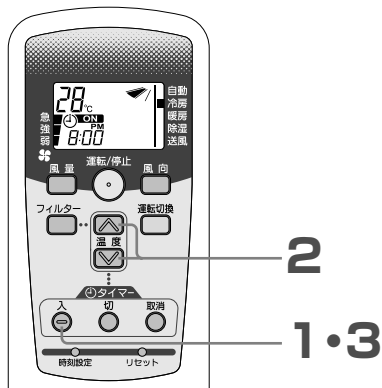


お知らせ

- 時刻の点滅は各ボタンを押したあと60秒間です。この間に時刻のセットをしてください。

■入タイマーの使い方

セット時刻に運転を開始します。



【例】午前8時に運転させたい場合

1 入タイマーボタンを押す

入タイマー表示 **ON** が点滅します。

2 または ボタンを押してAM8:00に合わせる

または ボタンを押すと、10分ずつ表示が加減します。

3 入タイマーボタンを押す

- 入タイマー表示 **ON** が点滅から点灯に変わり、セットが完了します。(60秒以内に必ず押してください)
エアコンのタイマー／点検表示灯が点灯します。(室内ユニット受信部)
- 午前8時になるとタイマー／点検表示灯が消灯し、エアコンが運転を開始します。

■エアコン運転中に、入タイマーを設定すると、エアコンは一旦停止し、セット時刻になると、運転を開始します。

■取 消

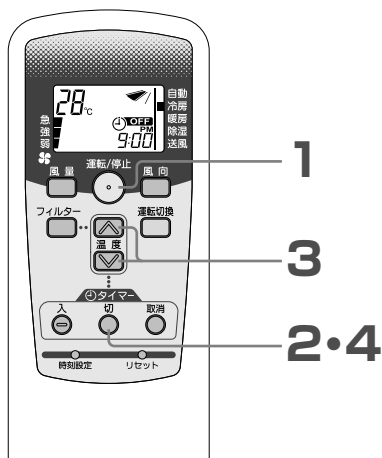
- 取消ボタンを押すと、タイマー表示が消え、タイマーはキャンセルされ、通常運転になります。
- タイマーをセット後、設定時刻が来る前に、運転／停止ボタンを押すと、タイマー表示が消え、タイマーはキャンセルされます。

■時刻変更

入タイマーボタンを押して再度設定してください。

■切タイマーの使い方

セット時刻に運転を停止します。



【例】午後9時に停止させたい場合

1 停止中の場合は運転／停止ボタンを押す

エアコンが運転します。

2 切タイマーボタンを押す

切タイマー表示 **OFF** が点滅します。

3 または ボタンを押してPM9:00に合わせる

または ボタンを押すと、10分ずつ表示が加減します。

4 切タイマーボタンを押す

- 切タイマー表示 **OFF** が点滅から点灯に変わり、セットが完了します。(60秒以内に必ず押してください)
エアコンのタイマー／点検表示灯が点灯します。(室内ユニット受信部)
- 午後9時になるとタイマー／点検表示灯が消灯し、エアコンが停止します。

■取 消

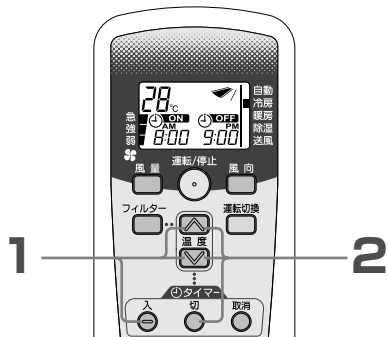
- 取消ボタンを押すと、タイマー表示が消え、タイマーはキャンセルされ、通常運転になります。
- タイマーをセット後、設定時刻が来る前に、運転／停止ボタンを押すと、タイマー表示が消え、タイマーはキャンセルされます。

■時刻変更

切タイマーボタンを押して再度設定してください。

■プログラムタイマーの使い方

プログラムタイマーは、入タイマーと切タイマーを組み合わせると1日2作動(入1回、切1回の2作動)のタイマー運転ができます。一度プログラムタイマーをセットすると毎日同一時刻に運転・停止ができます。



1 入タイマーをセットする

入タイマーボタンを押し、 または ボタンで時刻を設定します。再度入タイマーボタンを押します。

2 切タイマーをセットする

切タイマーボタンを押し、 または ボタンで時刻を設定します。再度切タイマーボタンを押します。

入タイマーと切タイマーの両方が表示されます。矢印の向きは、運転状態によって変わります。



■取 消

- 取消ボタンを押すと、タイマー表示が消え、タイマーはキャンセルされます。(運転中は運転継続、停止中は停止のままとなります)
- タイマー運転中に運転／停止ボタンを押すと、タイマー表示が消え、タイマーはキャンセルされます。エアコンは停止します。

■時刻変更

入タイマーボタンまたは切タイマーボタンを押して再度設定してください。

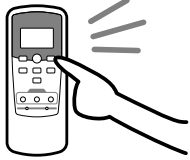
■お知らせ

入タイマーと切タイマーを同一時刻にセットすることはできません。

風向調節のしかた

上下の調節

シングルルーバを動かすときは

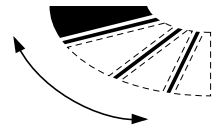


運転/停止ボタンを押してから「風向」ボタンを押してください。

- シングルルーバが上下に連続して動き、表示も動きます。

お知らせ

シングルルーバの動きと表示の動きは一致しませんが、異常ではありません。



表示が連続して動く

特定の位置で固定したいときは

動いているオートスイング表示を見て固定したい位置に表示がきたとき「風向」ボタンを押してください。

- オートスイング表示がその位置に停止し、続いてシングルルーバが停止し固定されます。

お知らせ

オートスイング表示はボタンを押すと即時に停止し、シングルルーバは遅れて停止しますが、異常ではありません。(オートスイング表示と、エアコンのルーバ動作の速さは、同一ではありません)

暖房準備中のシングルルーバの動き



水平位置

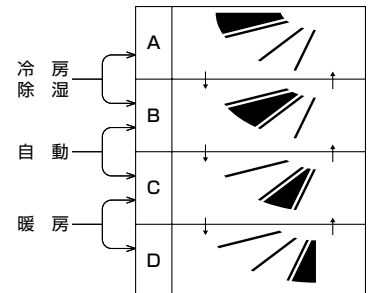
「暖房準備」の表示が出ているときは、シングルルーバは自動的に水平位置になります。(リモコンの表示は設定位置のままです)

暖房準備が終わり通常の運転に切り換わると、シングルルーバの位置は設定位置に戻ります。

お願い

冷房運転時は長時間下吹きにしないでください。サイドパネルに露が付き滴下することがあります。(FDEの場合)

お勧めの吹出位置 (固定の場合)



D位置で固定する場合は、縦ルーバを左右に振ってください。(FDEN)

フィルター自動昇降のしかた (フィルター自動昇降パネルを使用の場合)

△注意 操作をするときは、吸込グリル動作範囲内に人がいないこと、物が無いことを確認のうえ行ってください。

吸込グリルがあたるとケガをしたり、物が破損する原因になることがあります。

△注意 吸込グリル動作中に、吸込グリルやワイヤなどに触れないでください。

吸込グリルがぶつかったり、ワイヤが巻きついたりしてケガの原因になることがあります。

△注意 ワイヤは折り曲げたり、タバコなどの火に触れないでください。

ワイヤ断線により、吸込グリルやエアフィルターが落下し、ケガの原因になることがあります。

1 フィルターボタンを押す

フィルター自動昇降表示 が点灯します。

本体表示部のタイマー/点検表示灯がフィルター自動昇降モード表示 (ON1秒, OFF2秒の連続点滅) をします。

- エアコンが運転中の場合は、エアコンの運転は自動的に停止します。

2 フィルター下降ボタン を押す

吸込グリルが所定の位置まで下がって自動的に停止します。

下降途中で止めるときは、 を押してください。

- エアフィルターを掃除してください。

3 フィルター上昇ボタン を押す

吸込グリルが一旦パネルに収納されたあと数回上下に動いて収納位置の補正をしてから停止します。

上昇途中でやめるときは、 を押してください。

4 フィルターボタンを押す

フィルター自動昇降モードが解除され、停止状態に戻ります。

お願い

• 停止中に吸込グリルを無理に引き下げないでください。モータやワイヤ破損の原因になることがあります。

• 暖房時、右記1項のフィルターボタンを押した場合、約40秒間室内送風機が回り続けることがありますのでご注意ください。

お知らせ

• 吸込グリルが所定の位置に停止したとき、吸込グリルが傾くことがありますが、収納時に自動補正します。

• 収納位置を補正するとき大きな音が出ますが、故障ではありません。

• リモコン複数台制御の場合 (ツイン・トリプル等) は、1回の操作で各ユニットが動作します。

